

# 富裕層の上位10人 コロナ下資産倍加

## 国際NGOが報告書

国際NGO「オックスフアム」は17日、同日から開催される世界経済フォーラムを前に報告書を発表しました。新型コロナウイルスのパンデミック(世界的流行)下の2年間で貧困率が上昇する中、世界の富裕層上位10人の資産が1兆5000億ドル(約177.2兆円)に倍加したと明らかにしました。報告書によると、富裕層10人は1秒に1方5千ドルの資産を得たと指摘。一方で、世界99%の人々の収入は減少し、1億6千万人以上が貧困に陥りました。

報告書は、各国政府の決定や政策が、数少ない特権者の富と力を永続させ、世界の大多数の人々や地球に

## 課税すれば全世界分ワクチン確保

被害を与えていることから、極度の不平等は「経済的暴力」だと強調。その被害は人種・ジェンダー・マイノリティーにとって特に深刻になっていると指摘しました。

不平等は、医療へのアクセス、ジェンダーに基づく暴力、飢餓、気候危機による被害を悪化させています。それらが原因で1日2万1千人が命を落としていると述べています。

富裕層10人にパンデミック中の利益に対し99%の課税を1度行うだけで、世界中の人々へのワクチンが確保でき、80カ国で医療の提供や気候変動や暴力を減らす取り組みを実現できるとしています。

「オックスフアム」のガブリエラ・ブチャール代表は「(不平等な)経済的構造は、パンデミック下で私たちをより危険にさらすだけでなく、すでに裕福で力をもつ者たちが自分たちの利益のために危機を利用することを可能にしている」とし、富裕層への課税を緊急に行うことを各国政府に呼びかけました。